

平成30年度第2回総務委員会 議事録

1. 開催日時 平成30年9月3日(月)午後3時～午後3時55分

2. 開催場所 東京都トラック総合会館 6階中会議室

3. 議長 水野功委員長

4. 出席者 水野功委員長 青柳保之委員長代理
田中敏之委員 吉田浩一委員 鈴木隆志委員 中山勝彦委員 松原伸行委員
田中秀樹委員 秋山悟委員 土屋秀明委員 大島弥一委員 中根俊幸委員
石井秀男委員 村上雅英委員 篠崎真委員 田中秀明委員 根橋裕委員
松本有司委員 高取言彦委員 浅野利幸委員 香川省司委員 八武崎秀紀委員
鈴木貢委員 熊井昌一郎委員 竹内政司委員

(事務局)

山崎専務理事 遠藤常務理事 西澤常務理事 加藤常務理事 並木常務理事
正岡経理部長 神戸支部連絡部長 中村運行管理部長 齋藤環境部長
平野交付金会計部長 小沼適正化事業部長 遠藤事業振興部長
井上総務課長 福田総務課係長

5. 審議事項 (1) 副委員長の指名について
(2) 各支部長等と浅井会長との意見交換について
(3) 支部助成金の交付拡大について
(4) その他

6. 決定事項

- 水野委員長が鈴木隆志委員と高取言彦委員を副委員長に指名した。
- 各支部長等と浅井会長との意見交換(期間:平成30年7月11日～同8月10日)の実施状況、主な意見・要望、主な発言及び浅井会長からの質問・意見等について報告した。
- 緊急輸送システムの充実に係る支部助成金の交付拡充について説明した。
- 委員会に付議する議案について事前に検討を行うための機関として総務小委員会を設置する。設置方法については水野委員長、青柳委員長代理及び副委員長に一任する。

(質問事項・回答)

- Q. 1支部につき年間60万円(多摩支部は90万円)交付されている支部交付金はなくなるのか。
A. 支部交付金は平成30年度までの時限的な措置であり、今回の支部助成金とは別の制度である。
- Q. 「物流コーディネーター」という名称は、平時にのみ対応するイメージがある。緊急時に対応する意味合いを持った名称に変更できないか。
A. 平時と緊急時の双方に対応できる者という意味合いで命名した。別の名称に変更するかどうかを含めて、総務小委員会で検討したい。
- Q. 支部助成金は実績交付か。申請方法はどのようにするのか。
A. 申請方法など詳細については、今後、支部事務局と調整する。
- Q. 支部助成金は、支部間の格差縮小が目的と認識している。支部が使いやすい制度にできないか。
A. 人件費にも充てることができるようにしている。支部活動運営費の枠の中で対応する。
- Q. 支部支援のための防災担当本部職員を配置する案は継続しているのか。
A. 予算計上している。今後の運用については検討したい。

7. 今後検討すべき事項

- ・物流コーディネーターについて
- ・支部支援のための防災担当本部職員の配置について

8. 報告事項

なし